

事務事業評価資料

施策名		地域住民が真に解決を望む事案への迅速・的確な対応		所管部局課名	兵庫県警察本部地域部地域企画課				
事業名		小型警ら車の整備		担当者電話番号	078-341-7441				
事業目的		駐在所に小型警ら車を整備することにより、迅速な現場臨場による機動力、輸送力を強化するとともに、「見せる警ら」による事件・事故の抑止、地域住民の安心感の醸成を図り、もって県民の安全で安心な生活を確保する。							
事業内容		事件・事故の発生に対し単独での初動措置を余儀なくされる駐在所に小型警ら車を整備する。				事業開始年度	平成20年度		
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(4,434千円) 8,868千円		(4,434千円) 8,868千円		(5,912千円) 11,824千円			
	人件費	2,118千円	従事人員 0.25人	2,090千円	従事人員 0.25人	2,051千円	従事人員 0.25人		
	総コスト(+)	10,986千円	従事人員 0.25人	10,958千円	従事人員 0.25人	13,875千円	従事人員 0.25人		
事業の目標		未整備の駐在所に小型警ら車を整備する。			[目標設定理由] 未整備の駐在所に小型警ら車を整備することにより単独で勤務している駐在所の迅速な初動対応及び事件・事故の抑止が図られる。				
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	小型警ら車の整備台数	28台	23	6台 (1,831千円)	6台 (1,826千円)	8台 (1,734千円)	21.4%	42.9%	71.4%
				(0千円)	(0千円)	(0千円)			
評価結果	必要性	・赤色灯の点灯による警ら等、存在感のある街頭活動により、犯罪の抑止、地域住民の安心感の醸成が図られる。							
	有効性	・駐在所は、単独で広大な地域を所管しているため、小型警ら車を整備することにより、迅速な現場への臨場と必要な装備資機材等の輸送が可能となる。 ・的確な初動活動により、県下的にも刑法犯の認知件数が減少傾向にある。							
	効率性	・小型警ら車の整備は、110番の受理件数、人口密度、業務負担指数、本署からの距離等を総合的に勘案した上で、早期に必要性の高い駐在所について優先的に整備しており、事件・事故の抑止、地域住民の安心感の醸成のため効率的な整備運用に努めている。							
	民間・市町との役割分担								
	受益と負担の適正化								
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小	継続 凍結(休止)	実施手法の見直し 延長 終期設定				
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
説明	・引き続き、未整備の駐在所に小型警ら車を整備することにより、事件・事故の抑止、地域住民の安心感の醸成に努めていく。								